11月 学校だより

渡子小学校
平成21年10月30日

校長　長江留理子

11月（霜月）　―冬になり霜が降りる月という意味―

11月23日は　勤労感謝の日

11月23日は国民の祝日・勤労感謝の日です。「勤労を尊び，生産を祝い，国民が互いに感謝し合う日」という趣旨で，昭和23年に定められました。

現代，わたし達の生活は物が豊かであり余り，何不自由ない生活を送っています。こうした日常の生活必需品は，すべて自然界から人々の努力によって生産されたものばかりです。けれども，そうした恩恵や苦労には案外無関心です。

ところが，今まで何気なく使っていた物でも，急になくなったり，不足したりすれば，気づかなかったその品物の価値がわかってくるものです。こうして，私たちが，毎日不自由なく，安心して生活できるということは，私たちの目に見えないところで多くの人々が額に汗して働いて，たえず物を生産してくださるからです。そうした「尊さ」や「喜び」を思い起こし，心から「ありがとう」と言いたいものです。

働くという言葉は，人が動くという二つの字から成り立っています。それに，**はた**（そばの人・まわりの人）を**らく**にするから「働く」とも言われています。

子ども達には，一生懸命働いてくださっている家の方をはじめ，周りの方々に心から感謝し自分達もお手伝いや役割を果すことを通して，汗水流して働くことの尊さや喜びを感じる人に育ってくれることを願っています。

道徳参観日







道徳参観日では大人の道徳授業を実施しましたところたくさんの保護者がご参加くださり，熱心に意見を出していただき，ありがとうございました。学校で行っている道徳教育をご理解いただき，共に進めて行こうとしてくださっていることを実感し，大変嬉しく思いました。

【アンケートより】

○ 保護者の道徳授業の評価は・・・A（16人），B（4人），C（1人），D（0人）でした。

○ 意見・感想など

・日曜参観だったので，夫婦で子どもの様子を見ることができてよかったです。

・今日の授業は大人も発表の場があり楽しかったです。　・人の気持ちについていろいろ気づかされた。

・何時でも，人の立場になり，より一層自分の心もみがけるように努力したいと思います。

・自分以外の考えを聞いたり，自分の考えをまとめたり新鮮でした。

・全員が意見を出すのは難しいことだと感じた。

（いろいろなご意見やご感想に感謝しています。）